2021 年度 大阪キリスト教短期大学

教員免許状更新講習 募集要項(夏期講習分) 21-4-22

※ 新型コロナウイルス感染症対策により、講習の中止または一部変更となる場合がありますのでご了承ください。

1 実施概要

2007年(平成19年)6月の改正教育職員免許法の成立により、2009年(平成21年)4月1日から教員免許更新制が導入されました。免許状の有効期限の更新には、30時間以上の免許状更新講習の受講・修了が必要です。本学では、幼稚園教諭免許状を有する方を対象とした免許状更新講習を開設します。

2 受講対象者(受講資格)

本講習を受講できるのは、幼稚園教諭免許状を有し、以下の《A》と《B》の条件を満たす方です。

- **《A》** (1) から (7) のいずれかに該当
 - (1) 現職教員
 - (2) 教員採用内定者
 - (3) 教育委員会や学校法人などが作成した臨時任用(または非常勤) 教員リストに登載されている者
 - (4) 過去に教員として勤務した経験のある者
 - (5) 認定こども園で勤務する保育士
 - (6) 認可保育所で勤務する保育士
 - (7) 幼稚園を設置する者が設置する認可外保育施設で勤務している保育士

(B)

- 1、旧免許状所持者 <2009年(平成21年)3月31日までに授与された免許状を有する方>
 - ① 2022年(令和4年)3月31日に修了確認期限を迎える方

【平成24年3月31日を修了確認期限として更新手続きを行った方】

【対象者の生年月日】 1956 年(昭和 31 年)4 月 2 日~1957 年(昭和 32 年)4 月 1 日 1966 年(昭和 41 年)4 月 2 日~1967 年(昭和 42 年)4 月 1 日 1976 年(昭和 51 年)4 月 2 日~1977 年(昭和 52 年)4 月 1 日

② 2023年(令和5年)3月31日に修了確認期限を迎える方

【平成25年3月31日を修了確認期限として更新手続きを行った方】

【対象者の生年月日】 1957 年(昭和 32 年)4 月 2 日~1958 年(昭和 33 年)4 月 1 日 1967 年(昭和 42 年)4 月 2 日~1968 年(昭和 43 年)4 月 1 日 1977 年(昭和 52 年)4 月 2 日~1978 年(昭和 53 年)4 月 1 日

2、新免許状所持者 <2009 年(平成 21 年)4 月 1 日以降に授与された免許状を有する方>

所持する免許状の有効期間満了日まで2年2ヶ月の期間内にある方

(有効期間満了日が 2022 年(令和 4 年)3 月 31 日、または 2023 年(令和 5 年)3 月 31 日の方)

※「有効期間満了の日」は免許状に記載されています。複数免許を有する場合、最も遅い有効期間に統一されます。

■ 受講対象者に該当するかどうか、また修了期間確認等についての詳細は、受講申込み前に必ず文部科学 省ホームページまたは免許管理者(都道府県教育委員会)のホームページで各自ご確認ください。

3 講習日程

領域	開設日	講習の名称	時間数	
必修	2021年8月18日 (水)	教育の最新事情	6 時間	
選択必修	8月19日 (木)) 幼稚園を巡る近年の状況の変化		
選択	8月20日(金)	保育者の応答と子どもの表現・一緒に歌うことの	6 時間	
		楽しさを味わう		
	8月23日(月)	幼児期の歌唱援助を考える・言葉を育む保育	6 時間	
	8月24日 (火)	子どもの食と栄養・幼稚園の安全対策-判例から	6 時間	
		学ぶ―		

※履修認定にはいずれの講習も1日6時間の受講が必須となります。

4 会場

大阪キリスト教短期大学

住所:大阪市阿倍野区丸山通1-3-61

【交通アクセス】 JR・地下鉄「天王寺駅」下車、徒歩約17分

近鉄 南大阪線「大阪阿部野橋駅」下車、徒歩約15分

地下鉄 谷町線「阿倍野駅」下車、徒歩約10分

阪堺 上町線「松虫駅」下車、徒歩約3分

南海・地下鉄「天下茶屋駅」下車、徒歩約15分

※ 車での来学はできません。公共交通機関をご利用ください。

5 募集人員

各講習 120名

※全ての講習(5日間)の受講を原則とします。

一部受講申込みも可能ですが、申込者が定員枠を上回る場合には、全講習受講者を優先とします。 (全受講を希望される方で定員を上回り、一部受講申込の受付ができない状況です。)

6 受講料

- ① 全講習受講(5日間)・・・・30,000円 (1日6,000円×5日間)
- ② 一部講習のみ受講・・・・・1講習(1日)6,000円
 - ※ 受講料振込み手数料は、受講者の自己負担とさせていただきます。

7 申込方法

本学ホームページより「教員免許状更新講習受講申込書類一式」をダウンロードし、各自で印刷してください。(片面印刷のこと、白黒可)

必要事項を記入の上、返信用封筒(長3サイズ)とあわせて郵送にて申込みしてください。郵送のみ受付 (料金不足・着払いの書類は受付しません。送付記録を残したい方は、書留または配達記録など配達の記録が残る方法で郵送してください。)

【送付書類】

- ① 様式 A:「教員免許状更新講習 受講申込書」(写真貼付) 添付用[証明者記入様式]
- ② 様式 B:「教員免許状更新講習 受講票」(写真貼付) 「課題意識調査」(事前アンケート)
- ③ 返信用封筒 ※長3サイズ(120×235mm)、94円切手貼付、返信先住所・宛名を明記のこと
- ※申込書類に不備(未記入・記入誤り・切手、捺印なし等)がある場合、いったん返送いたします。 修正後、再度申込み(郵送)されても定員に達して受付できないことがあります。

郵送される前に、記入漏れがないか必ず確認してください。(巻末のチェック表をご利用ください。)

【送付先】

〒545-0042 大阪市阿倍野区丸山通1-3-61 大阪キリスト教短期大学 教員免許状更新講習係

8 申込期間

2021年(令和3年) 5月17日(月)~ 5月29日(土) 消印有効

【消印日が上記申込期間以外の申込書は無効とします。郵送指定便も無効。受付は郵便のみです。】 ※定員に達した場合は先着順とさせていただきます。定員に達した日の申し込み分については抽選とさせていただきます。抽選方法、結果に関するお問い合わせには一切お答え出来ませんのでご了承ください。 (全講習受講希望者を優先としますのでご了解ください。)

※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。本学ホームページにてご確認ください。

9 受講決定者のお知らせ

6月25日(金)までに受講の可否を郵送にてお知らせします。(同封の「受講の手引き」は必読のこと)

10 受講料の支払い

受講決定者には「受講決定通知」とあわせて「払込取扱票(受講料払込用紙)」を送付します。 指定された期日までに受講料を「ゆうちょ銀行」(郵便局)にて納入してください。 振込期限日までに納入がなされない場合は、申込み辞退扱いとなりますのでご注意ください。

11 受講の辞退

受講決定後の辞退は出来る限り避けるようにしてください。やむを得ない事情により辞退する場合は、電話で本学まで連絡の上、7月31日(土)までに「教員免許状更新講習受講辞退届兼受講料返還願」を郵送してください。事務手数料(1,000円)を差し引いて受講料を返還いたします。

8月1日(日)以降の連絡及び書類が到着した場合は、受講料の返還はいたしませんのでご了承ください。

12 修了(履修)認定

講習毎に認定試験を行い、合格基準に達した受講者に「修了証明書」または「履修証明書」を郵送します。 発送は 2021 年(令和 3 年)10 月中旬を予定しています。(ご自宅へ郵送)

13 個人情報の取扱い

申込書類および認定試験等から取得した個人情報については、本講習に関してのみ利用します。なお、都道府県教育委員会により認定に関する照合があった場合は、情報を提供することがあります。

14 問合せ先

大阪キリスト教短期大学 教員免許状更新講習係

〒545-0042 大阪市阿倍野区丸山通1-3-61

TEL: 06-6652-2091 (代表) 平日 9:00~17:00

くご注意>

※ 記載内容は、2021年4月22日 現在で予定されているものです。

今後、新型コロナウイルス感染症対策により、講習の中止または一部変更となる場合がございますので ご了承ください。

中止または内容変更となった場合、本学ホームページにてお知らせします。適宜ご確認をお願いします。

●申込書類チェック表

郵送前に必ず記入漏れがないかご確認ください。申込書類に不備がある場合、いったん返送いたします。 修正後、再度申込み(郵送)されても定員に達して受付できないことがありますので留意してください。

	チェック項目	チェック欄
1	申込書類にすべて記入した。(消せるボールペン不可・鉛筆不可)	
2	「受講申込書」・「受講票」それぞれに写真(裏面に氏名を記載)を貼付した。	
3	「受講申込書」の申込印欄に本人判を捺印した。	
4	修了確認期限または有効期間の満了年月日を確認して記入した。	
5	受講対象者の区分が「受講申込書」と「証明者記入様式」と一致している。	
6	返信用封筒(長3サイズ120×235mm)に94円切手を貼付した。 返信先住所・宛名(本人)を明記した。	
7	「証明者記入様式」には、適切な証明者の機関名・役職名・氏名・証明日が 記入され、公印を捺印している。	

2021年度(夏) 大阪キリスト教短期大学 教員免許状更新講習 一覧表

月日	8月18日(水)	8月19日(木)	8月20日(金)	8月23日(月)	8月24日(火)
領 域	【必修】	【選択必修】	【選択】	【選択】	【選択】
講習名	教育の最新事情	幼稚園を巡る近年の 状況の変化	保育者の応答と子ど もの表現・一緒に歌 うことの楽しさを味 わう	幼児期の歌唱援助 を考える・言葉を育 む保育	子どもの食と安全・ 幼稚園の安全対策 一判例から学ぶ一
認定番号	令03-35210—100661	令 03-35210—301537	令 03-35210—506352	令03-35210—506354	令 03-35210—506356
9:00-9:30	受 付				
9:30-11:00 11:15-12:45	「国の教育政策と世界の教育動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」の理解を深める。(担当:山本)	子どもを取巻く現状 から、現在の幼児教育 の課題を捉える。実践 上の問題解決の方策 を考える。 (担当:田窪)	保育者の応答と子ど もの表現 (担当:矢野)	幼児期の歌唱援助 を考える (担当: 渕田)	子どもの食と安全 (担当:山崎)
12:45-13:30	昼休憩				
13:30-15:00	「子どもの発達に関する脳科学等の最新の知見」「子どもの生	幼稚園、家庭及び地域 の連携と協働につい て。	ー緒に歌うことの楽 しさを味わう (担当:山岸)	言葉を育む保育 (担当:森)	幼稚園の安全対策 一判例から学ぶ一 (担当:池田)
15:15-16:45	活の変化を踏まえた課題」の理解を深める。 (担当:葉山)	(担当:高市)			

【必修】教育の最新事情

幼稚園教諭を対象とする。「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見(特別支援教育に関するものを含む)」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。

【選択必修】幼稚園を巡る近年の状況の変化

幼稚園教諭を対象とする。子どもを取り巻く環境や現状から、現代の幼児教育の課題を捉える。事例について子どもの育ちと保育者の指導の視点で捉え、講義及び受講者の発表を通して検討し、実践上の問題解決の方策を考える。また、現代社会の子育て環境に鑑み、幼稚園の果たす役割についても、講義及び受講者の発表を通して理解を深める内容とする。子供の貧困問題や虐待、心のバリアフリー、幼稚園・家庭・地域の連携と協働についても理解を深める。

【選択】保育者の応答と子どもの表現・一緒に歌うことの楽しさを味わう 担当

担当:矢野 キエ/山岸 徹

担当: 渕田 陽子/森 希理恵

担当:山崎 圭世子/池田 美芽

担当:山本 淳子/葉山 貴美子

担当:田窪 玲子/髙市 勢津子

[保育者の応答と子どもの表現] 幼児期に自分が感じたこと、経験したこと、考えたことを言葉等で伝えることや、他者の話をしっかりと聴けるようになることは重要な育ちの一つである。本講座では、どのように保育者は応答し、子どもの話す力、聴く力が育つのか、これらの力は小学校以上の学びにどのようにつながるのか、などを実践例より考える。

[一緒に歌うことの楽しさを味わう] 音楽の最も根源的な要素である「歌うこと」をテーマとし、実際の演習活動を通して表現方法、 指導方法を考察する。声の出し方(発声法)の基本についての理解からはじめ、その後、こどもの歌を実際に歌ってみる。簡易伴奏 の方法についても触れる。後半ではハーモニーを作って合唱を体験する。以上のようなプロセスにより、歌うことの理解を深め、幼 児教育の現場での音楽表現の指導に役立てることを目指す。(新型コリナウイルスの感染状況により講習内容を変更する場合があります。)

【選択】幼児期の歌唱援助を考える・言葉を育む保育

[幼児期の歌唱援助を考える] 保育現場にみられる子どもの歌唱の様子や歌唱発達および近年の歌唱援助の傾向と問題点を解説したあとに、歌唱を介しての子どもへの関わり方を提言します。

[**言葉を育む保育**] 幼児期の言語表現について、どのように提案していけばよいかを考える。絵本の読み聞かせ、言葉遊びなどの体験、言葉に関する事例を通じて、モデルとしての保育者自身の言葉も豊かにし、コミュニケーション力を培うことを目指す。

【選択】子どもの食と安全・幼稚園の安全対策-判例から学ぶ-

[子どもの食と安全] 食物アレルギーの基礎知識と対処法について、最新ガイドラインの考え方に基づき解説する。また、幼児教育 現場における食育の取り組みについて、子どもの味覚の特徴等を踏まえながら実践方法を考える。

[幼稚園の安全対策―判例から学ぶ―] 幼稚園における事故の判例などから園の安全のために必要な対策を学ぶ。また、子どもの安全のための地域と園の連携について学ぶ。